

町 営 住 宅 入 居 申 込 書

年 月 日

阿賀町長 様

申込者 郵便番号  
住 所  
氏 名 印  
電話番号(自 宅)  
(勤務先)

下記のとおり町営住宅に入居したいので、阿賀町営住宅条例第9条第1項(第47条において準用する第9条第1項)の規定により、関係書類を添えて申し込みます。

なお、この申込書の記載内容が事実と相違するとき、又は申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員(以下「暴力団員」という。)であることが判明したときは、入居の決定をされず、又は取り消されても異議ありません。

また、申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)が暴力団員であるか否かの確認のため、警察本部に照会がなされることに同意します。

申 込 住 宅		町営住宅 団地 号			特定目的等( )					
優 先 入 居	1 引揚者	2 中国残留邦人	3 炭鉱離職者	4 母子・父子	5 老人	6 心身障害者				
該 当 事 項	7 多子	8 公共の事業	9 帰国被害者等	10 配偶者暴力被害者	11 犯罪被害者等					
同居親族又は同居しようとする親族	続 柄	ふりがな	生年月日(年齢)	職 業	勤 務 先	年 間 所 得 額 (円)	控 除 名			
	本 人		・ ・ ( 歳 )				(控除金額 円)			
			・ ・ ( 歳 )							
			・ ・ ( 歳 )							
			・ ・ ( 歳 )							
同居外 扶養親族			・ ・ ( 歳 )		住所					
			・ ・ ( 歳 )		住所					
単身入居 該当事項	1 60歳以上	2 身体障害者( 級)	3 精神障害者( 級)	4 知的障害者	5 戦傷病者( 症)					
	6 原爆被爆者	7 生活保護	8 引揚者(引揚年月日 )	9 心身療養院入所者等	10 配偶者暴力被害者(保護年月日等 )					
生活の困窮状況						現在の居住状況				
1 住宅以外の建物等又は危険、若しくは不衛生な住宅に居住している。 2 他の世帯と同居して不便であるか、住宅がないために親族と同居することができないため。 3 世帯構成に比べて住宅が著しく狭い。 4 自己の責めによらず立退きの要求を受け、適当な立退き先がない。 5 住宅がないため遠隔地通勤をしている。 6 収入に比べて著しく過大な家賃の支払をしている。 7 その他( )						1 住宅の種類 ・持家 ・借家 ・アパート ・間借 ・寮 ・その他( ) 2 住宅の規模 居室数 室 畳 数 畳 3 家賃月額 円 4 世帯人員 人				
暴力団員ではないことの確認										
該当する場合は、 にし印を記入してください。 申込者(現に同居し、又は同居しようとする親族を含む。)は、暴力団員ではありません。										
条例第6条第1項 第2号ア又はイ該当	1.60歳以上のみ	2.未就学児童あり	3.身体障害者( 級)	4.精神障害者( 級)	5.知的障害者	6.戦傷病者( 症)	7.原爆被爆者	8.引揚者	9.ハンセン	10.被災者
判定 適・不適	・同居親族要件		・生活困窮要件		・収入基準					
収入月額(所得額						-控除額 ) / 12 = 円				
注1 印欄は記入しないこと。 2 「優先入居該当事項」欄、「単身入居該当事項」欄及び「条例第6条第1項第2号ア又はイ該当事項」欄は、該当する番号を で囲む。 添付書類 1 住民票の写し(謄本) 2 生活困窮を証する書類 3 町長が指定する期間に係る収入額を証する書類 4 申込者に婚姻の予約者がある場合は、婚姻の予約を証する書類 5 条例第6条第1項第2号ア若しくはイ、第2項又は第3項いずれかに該当する場合は、その事実を証する書類 6 その他(健康保険証の写し)										